

平成 25年 2月 13日

平成 24 年度ふれあい行事開催報告

行事名	サロベツ森のスノーシューハイク
主催（後援）	主催：NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク 共催：環境省稚内自然保護官事務所
開催日	25年 2月 10日（日） 9：30～12：30
場所	天塩郡豊富町円山地区
参加者	参加者 13名 スタッフ 4名
行事の概況	上サロベツ円山地区の森からサロベツ原野までスノーシューを履いて、森に暮らす樹木、野鳥、動物の足跡などを観察しました。また、散策の途中には自然の中からあらかじめスタッフが隠しておいた人工物を見つけ出したり、自然の音に耳を澄ませたりといった自然に対する五感を使ったゲームを行いました。サロベツ原野付近では利尻山の雄大な姿を堪能しながら、森の中に比べてハンノキの背丈が低くなることや生育する樹種に違いがあることなど円山地区の特色ある自然を観察しました。

<活動の様子>



自然の中にある人工物を見つけよう！



エゾユキウサギの足跡（残念ながらこの日は姿を見せず）



サロベツ原野で記念撮影



サロベツ原野からの利尻山